

施設指定管理者モニタリングチェックシート

施 設 名	豊明市中央児童館
指定管理者名	株式会社日本保育サービス
指 定 期 間	平成27年 4月 1日 ～ 平成32年 3月 31日
所 管 課	児童福祉課

区分	項 目	前半期(4～9月期)				後半期(10～3月期)			
		指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考
①業務の 履行確認	【施設全般の管理運営に関する業務】								
	条例施行規則に基づいた開館日・時間を遵守しているか	A		A		A		A	
	条例規則ほか各種規程を遵守のうえ、施設を供用しているか	A		A		A		A	
	人員体制が明確になっており、常に体制が整っているか	A		A		A		A	
	適切な有資格者を常に配置しているか	A		A		A		A	
	管理日誌等により、業務の記録をしているか	A		A		A		A	
	緊急事態発生時の対処マニュアルが整備されているか	A		A		A		A	
	【利用者に関する業務】								
	利用者数、稼働率等が著しく低下していないか	A		A		A		A	
	利用料金の設定、徴収、還付等手続は適切か	A				A			
	【保守点検並びに清掃業務等】								
	建物、機械等の点検・保守は定期的に行われているか	A		A		A		A	
	定期的に清掃、除草、剪定等が行われているか	A		A		A		A	
	異常、不具合等を発見した場合、速やかに市に報告しているか	A		A		A		A	
	利用者に対し、危険箇所の注意喚起を行っているか	A		A		A		A	
	破損箇所等が見つかった場合、適切に修繕等が行われているか	A		A		A		A	
	修繕等の履歴を適切に管理しているか	A		A		A		A	
	備品は適切に管理しているか	A		A		A		A	
	消耗品等は適切に補充しているか	A		A		A		A	
	【事業の実施に関する業務】								
	指定事業は適切に実施されたか	A		S		A		A	
	自主事業は適切に実施されたか	A		A		A		A	
	【個人情報の取り扱い】								
	個人情報等の管理は適切に行われているか	A		A		A		A	
		【①に係る指定管理者の自己評価】 利用者数は順調に伸びており、日祝の開館がすっかり定着しました。上期は一日平均75名の来館者となりました。また、7月は平均95名の来館者となり嬉しいことではありますが、ケガや事故無く、安全に過ごせるような促しや、人数配置の采配をしっかりと行っていきたいと考えております。				【①に係る指定管理者の自己評価】 遊戯室の蛍光灯の安全器が壊れたため、明るさと長期使用できるという長期的コストダウンの観点より、LED電器に交換しました。また、遊戯室への入室方法や一輪車の使用方法を改善したため、下期は大きな怪我や事故もなく終えることが出来ましたので、常にルールの改善は意識して参ります。			
		【①に係る施設所管課の評価】 経験豊富な職員による丁寧で安定した運営が図られており、それに伴って利用者数も安定している。管内環境についても、危険箇所への配慮、子育て支援環境の整備といった面で細やかな配慮がされている。			区分 評価	A	【①に係る施設所管課の評価】 自主事業では、多くの人に参加していただけるよう工夫していた。施設の環境を整え、安心して利用できるように配慮されている。		区分 評価

区分	項 目	前半期(4～9月期)				後半期(10～3月期)				
		指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	指 定 管理者	指定管理者 備考	市	市 備考	
	【施設の運営状況に関する事項】									
	窓口対応は適切に行われているか	A		A		A		A		
	アンケートを実施するなど、利用者の意見を聞いているか	A		A		A		A		
	苦情や要望等に対して迅速にかつ適切に対応しているか	A		A		A		A		
	事故等が発生した場合、速やかに市に報告しているか	A		A		A		A		
	施設の清掃業務や衛生管理は適正か	A		A		A		A		
	貸出備品等は良好に保たれているか	A		A		A		A		
	実施された自主事業等は満足できる内容であったか	A		A		A		A		
	【指定管理者が設定したサービス水準に関する事項】									
	毎月職員の検便を行い衛生に配慮している	A		A		A		A		
	ココセコムを採用し児童の安全を守る体制ができている	A		A		A		A		
	民間独自のサービスを行い、利用者が魅力を感じる施設運営を行っているか	A		A		A		A		
		【②に係る指定管理者の自己評価】 今年度は子どもたちへの指導の仕方について、職員間でのケース検討や、お互いに意見を言い合い学び合える体制づくりに力を入れております。例えば「児童館でいつも注意ばかりされている子は楽しめていないのでは？」という疑問に、職員全員で向き合い、考え、それぞれの意見を出し合って方向性を見つけていっております。少しずつですが、今年度の育成目標である「一人で来ても話せる・遊べる・楽しめる」に近づいていると感じております。				【②に係る指定管理者の自己評価】 今年度は職員に対して、こども達への言葉のかけ方や指導の仕方など、ケーススタディを含め学ぶ場を作っている。下期は10月と3月に行いました。以前は小学生に接する態度について苦情を頂きましたが、今年度は苦情はありません。				
	【②に係る施設所管課の評価】 館長のリーダーシップにより、職員のチームワークを生かした利用者支援や相談が実地されており、1人1人の利用者を大切に支援していこうと努めている。			区分 評価	A	【②に係る施設所管課の評価】 職員研修等を実施し、利用者支援の改善に日々努めている。			区分 評価	A
③ サービス提供の安定性の確認	事業収支は黒字になっているか	A		A		A		A		
	必要な帳簿は備えられているか	A		A		A		A		
	経理処理は適正に行われているか	A		A		A		A		
	収入増加のための取組がなされているか									
	管理経費縮減に関する取組がなされているか	A		A		A		A		
	団体の経営状況は健全で安定しているか	A		A		A		A		
		【③に係る指定管理者の自己評価】 特に問題なく推移しております。				【③に係る指定管理者の自己評価】 特に問題なく推移しています。				
		【③に係る施設所管課の評価】 事業運営に関して、健全で安心した運営が行なわれている。			区分 評価	A	【③に係る施設所管課の評価】 事業運営に関して、健全で安定した運営が行われている。			区分 評価

【項目評価】

- S（優 良）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準を上回っている。
- A（良 好）： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿っている。
- B（課題あり）： 協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。
- C（要改善）： 協定書、仕様書等が遵守されておらず、改善が必要である。

【区分評価】

- S（優 良）： 項目評価が全てA以上、かつSが過半数以上。
- A（良 好）： 項目評価が全てA以上。
- B（課題あり）： 項目評価にBがある。
- C（要改善）： 項目評価にCがある。